

令和元年度総務省行政事業レビュー公開プロセス 評価結果

「公衆無線 LAN 環境整備支援事業」

1. 評価結果 事業内容の一部改善

内訳：廃止	0名
事業全体の抜本的な改善	0名
<u>事業内容の一部改善</u>	<u>5名</u>
現状通り	1名

2. 取りまとめコメント

当該選択の理由・根拠及び事業の見直しの方向性など

1. 整備促進のために、自治体側の困難な事情について現状分析が必要である。これに基づいて、今後の対策を講ずる必要がある。
2. 自治体だけにまかせないで、国が主体的、主導的に整備を促進すべき。特に、大災害予想地域については指導を強化すべきである。
3. 合理的な根拠に基づいて、アウトカム目標設定を進めるべき。
4. 学校の ICT 化に関しては、文科省と協力して総合的に整備を進めるべき。
5. 今後の施設の更新についても配慮すべき。